

大阪大学蛋白質研究所 教員公募

概要	<p>当研究所の膜システム生物学研究室は、今年の 4 月にスタートした新しい研究室です。細胞やオルガネラが構成する生体膜は様々な脂質分子や膜タンパク質によって構成されることが知られていますが、これらの膜が生体内でどのように形作られているのか、細胞内外の変化やストレスに対して、どのように制御されているのかなど、不明な点が数多く残されています。当研究室では、従来の生化学や細胞生物学的なアプローチだけではなく、新しく開発した膜脂質プローブ開発技術を使った独自の戦略から生体内に存在する膜の変化を解析しています。最先端の蛋白質工学技術や次世代シーケンズ解析、ビッグデータ解析、機械学習、MD simulation、蛍光顕微鏡を用いた解析など、多岐の分野にわたる様々な解析を他の研究室と共同で進めています。</p> <p>当研究室では、助教 1 名の採用を予定しています。研究分野は特定の分野に限定しませんが、博士取得見込みの方は、wet と dry の両方に積極的に取り組めることを期待します。博士取得後、数年を経験している方は、これまでの研究経歴を活かしつつ、当研究室のプロジェクトで中心的な働きをして頂くことを求めます。応募内容に関する問い合わせも歓迎します。</p>
1. 職名	助教
2. 募集人数	1 名
3. 所属	蛋白質研究所膜システム生物学研究室
4. 勤務場所	吹田キャンパス(大阪府吹田市山田丘3-2)
5. 専門分野	細胞生物学や蛋白質工学が好ましいが、特に分野は問わない
6. 職務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・上記分野に関する研究 ・本学の学部学生及び大学院生に対する教育・研究指導 ・共同利用・共同研究拠点としての任務遂行 ・その他、研究所及び大学における管理運営業務
7. 応募資格	<p>[必須条件]</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 博士の学位 (2) これまでの専門分野における十分な研究実績があること (3) 業務遂行に支障のないレベルの日本語及び英語の能力があること (4) 協調性があること <p>[望ましい条件]</p> <p>フローサイトメトリーや光学顕微鏡の経験があることが望ましい。 基本的な python などのプログラミング経験者が望ましい。 ただし、いずれも必須ではない。</p>
8. 採用日	2024 年 9 月 1 日(以降できるだけ早い日)
9. 契約期間	採用日から 5 年 ※ 雇用契約期間満了後、業務の継続状況および勤務評価などの審査により更新の可能性あり (ただし、「73. 国立大学法人大阪大学有期雇用教職員等の契約期間に関する規程」に基づき、通算契約期間は当初採用日から最長 10 年を期限とする)
10. 試用期間	6 か月
11. 勤務形態	「38. 国立大学法人大阪大学任期付教職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程」による https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html ※ 同意に基づき、専門業務型裁量労働制適用(みなし労働時間:1 日 8 時間)
12. 給与及び手当	「47. 国立大学法人大阪大学任期付新年俸制教職員給与規程」による https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html

13. 社会保険等	国家公務員共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入
14. 応募書類	<p>応募書類は英語または日本語で記述のこと</p> <p>① 履歴書</p> <p>※ 以下のサイトより、「教育研究系職用」の応募用履歴書をダウンロードしてお使いください。 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/employ/links</p> <p>② 研究業績（原著論文、解説・総説、著書、特許、受賞、招待講演リスト、その他）</p> <p>③ 主要原著論文の別刷（1～3 編程度）。各論文の独創的な点、注目すべき点、本人の寄与等を含めた概要を添付すること。</p> <p>④ これまでに獲得した競争的資金のリスト</p> <p>⑤ これまでの研究概要と学生の研究をサポートした経験について（A4 用紙 1 枚程度）</p> <p>⑥ 着任後の抱負と考えている自身のキャリアプランについて（A4 用紙 1 枚程度）</p> <p>⑦ 照会可能な方 2 名の氏名・所属・連絡先（選考過程において推薦状を求める可能性があります。）</p> <p>※ なお、応募書類による個人情報、採用者の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的で利用するものであり、第三者に開示いたしません。</p>
15. 送付先及び問合せ先	<p>応募書類を 1 つの PDF にまとめて、下記の E-Mail アドレスまで送付してください。 tanpakuken-syomu[at]office.osaka-u.ac.jp（[at]を@に置き換えてください。）</p> <p>※ 件名を「蛋白質膜システム生物学研究室 助教応募」とすること</p> <p>※ 添付ファイルにはセキュリティ対策を十分に施したうえで添付ファイルを送付すること</p> <p><本件に関する問合せ先></p> <p>大阪大学蛋白質研究所蛋白質化学研究部門 膜システム生物学研究室教員選考委員会 委員長 篠原 彰 電話番号 06-6879-8624 E-Mail ashino[at]protein.osaka-u.ac.jp（[at]を@に置き換えてください。）</p>
16. 応募期限	2024 年 6 月 30 日（日）
17. 選考方法	<p>書類審査を行ったのち、オンラインで面接審査を行います。また必要に応じて、対面による面接を行うことがあります。</p> <p>※ 対面による面接のための旅費及び宿泊費等は応募者の負担とします。</p> <p>※ 面接審査の案内は書類審査通過者にのみ応募期限から 2 週間以内に行います。書類審査不合格の連絡はいたしませんので、ご了承ください。</p>
18. その他	<p>上記の他の労働条件については国立大学法人大阪大学任期付教職員就業規則等によります。 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html</p> <p>以上の労働条件等については、本採用情報掲載時点のものであり、変更の可能性があります。</p> <p>また、採用後、所属、勤務場所及び職務内容については、原則、変更することがありません。</p> <p>安全保障輸出管理に係る「みなし輸出」については国立大学法人大阪大学安全保障輸出管理規程等によります。</p>

	<p>https://www.osaka-u.ac.jp/kitei/reiki_honbun/u035RG00000780.html</p> <p>女性研究者の積極的な応募を歓迎します。</p> <p>大阪大学は、男女共同参画を推進し、女性教職員のための様々な支援を実施しています。</p> <p>http://www.di.osaka-u.ac.jp/</p> <p>※ 敷地内原則禁煙</p> <p>※ 蛋白質研究所ではPI (Principal Investigator)制度を導入しています。</p> <p>蛋白質膜システム生物学研究室の構成員</p> <p>教授 西村 多喜 (PI)</p> <p>助教 (本選考)</p>
19. 募集者	国立大学法人大阪大学